



Rotary International

LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.933 / 2006.12.1

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年12月1日第955回例会

◎年次総会

次年度(2007～2008年度)理事・役員選挙

◎卓話 『これからのロータリー』

東京銀座ロータリークラブ 直前ガバナー

市川 伊三夫 氏

り、申込が多数で審査が間に合わず、お待ち下さいとのこと。

出席報告：

会員57名 / 出席34名・欠席23名(出席規定免除者5名)

ビジター / 相沢英之(東京RC)、増田実(東京RC) 計2名
(順不同・敬称略)

ゲスト / 1名

— ●先週報告 / 2006年11月17日第953回例会 —

◎卓話 イニシエーションスピーチ

当クラブ会員

(株)オムニサイエンス

代表取締役

藤井 敬一 君



幹事報告：

①12月1日(金)例会で年次総会を開催いたします。

②12月1日(金)例会後13:40～理事会を開催いたします。

場所は1F「あかつき」です。

20周年記念事業委員会：(清水委員長)

この記事の週報が出る時には、チャリティーコンサートが成功裡に終わっていると希望しますが、全員参加で「皆で築こう赤坂ロータリー」を実践しましょう。

ロータリー財団委員会報告：(尾上委員長)

次年度交換来日学生の受入校が、青山学院高等部に決まりました。また、11月18日・19日のオータムキャンプで学生の派遣予定国が決まり、これから各国と交渉を開始します。12月中には具体的な生徒が決まります。ポールハリスフェロー、米山奨学金に石井さん、そして尾上寛が寄付させて頂きました。

S. S. Aリーダー報告：(岩上委員長)

①11月27日開催されますコンサートに関しまして、S.S.Aのメンバーは、午後4時にサントリーホール楽屋口に集合下さい。

②各卓上に置いてありますテーブルマスターの札について。この札の席に着席した会員は、率先してその卓のお客様を周りの会員に御紹介下さい。

広報委員会報告：(村山委員長)

①RI2750地区広報委員会が中心になって、「警視庁との共同キャンペーン、飲酒運転撲滅」運動に参加します。12月9日(土) 13:00～14:30、JR池袋駅西口広場でイベントを行います。ここで、リボンマグネットを通行人に無料配布します。皆様のご参加をお願いします。併せて、会員の皆様からも配布してほしいとの要請ですので、クラブで30セット購入します。後日皆様にご購入をお願いいたします。

②本年度RIから、広報に関する補助金が出ます。すでに、当クラブからも赤坂見附駅の時計塔について、申請書を提出しておりますが、このたびRIから連絡があ

— 12月例会卓話、行事予定 —

12月は家庭月間です

1日(金) 20周年記念行事実行委員会
東京全日空ホテル1F「春日」

11:00～12:00

年次総会

次年度(2007～2008年度)理事・役員選挙

第955回例会

卓話予定『これからのロータリー』

東京銀座ロータリークラブ 直前ガバナー

市川伊三夫氏

(紹介者 馬場一廣君)

12月定例理事会

東京全日空ホテル1F「ありあけ」

13:40～15:00

8日(金) 第956回例会

『いずれ地球人(世界の架け橋)、来日交換学生。日本人ホストファミリー(ホストクラブ)が育てる。』

地区青少年交換委員会 副委員長

高橋愛朗氏(東京神宮RC)

(紹介者 尾上 寛君)

9日(土)～10日(日)

2007-2008年度 第6回ガバナー補佐研修
セミナー 並びに

2007-2008年度 第4回地区委員会委員長
研修セミナー(宿泊セミナー)

新日鐵代々木研修セミナー「代々木倶楽部」

9日/9:00～10日/12:00

渋谷区代々木3-59-9 TEL 03-3370-3141

15日(金)

第957回例会

創立20周年記念式典・祝宴・忘年家族会

東京全日空ホテルB1 ギャラクシー

(登録開始17:30)

式典 18:00～18:50

祝宴・忘年家族会 19:00～21:10

音羽ゆりかご会 / 少年少女合唱団

22日(金)

第958回例会

ブッフエスタイルのため卓話はありません。

29日(金)

休会(年末)

卓話「ロータリー財団への寄付金の使われ方」
(2006年11月10日卓話)

地区R財団委員長 中村 孝氏
地区R財団補助金委員長 鈴木義明氏

11月はロータリー財団月間ということで、皆様に意識を高めていただくために卓話を行っております。また、記憶に残していただくよう昨年度からCDを作成いたしております。併せて是非、見ていただきたいと思います。

ロータリー財団のあり方が2001年から変わってきました。当初は、国際的奉仕への支援を目的としておりましたが、国際的奉仕にプラスして、地域的活動への支援をすることにより、身近に考えていただくというようになってきました。この時期から皆さんの意識も変わってきたため、本日は、皆さんが行う社会奉仕の部分においてどのような形でご支援できるかということについて、補助金を中心に話してまいります。

各RCへ卓話に参ると「人頭分担金を払い、さらに寄付を払うのか」というご質問があります。このご質問に対し、説明させていただきます。TRF(R財団:THE ROTARY FOUND)は、RIに属している法人であり、TRFはプログラムを組み立てることは出来ず、RIのお力を借りて、バックでプログラムを支援していきます。つまり、各ロータリアンは、RIに属しており、人頭分担金を払うことで組織を運営しロータリー活動を行います。TRFは寄付を頂いて、その寄付をプログラムに活かします。従ってRIとTRFは全く違います。TRFでは人頭分担金は一切使っておりませんということをご理解いただきたいと思います。R財団では、皆様から頂いた寄付は、ロータリー財団の運営には使用していません。年次寄付を3年間投資し、その益を財団の職員の経費に使っています。恒久基金は、そのまま投資をして一切使っておりません。

それでは、皆様からの寄付がどのように使われているかということをお話させていただきます。

ロータリー財団委員会には、補助金委員会と、教育的プログラムを担当する委員会があります。地区財団活動資金(DDF)は、人道的プログラムと教育的プログラムに振り分けられています。地区補助金委員会は、特に人道的プログラムにあたるマッチング・グラントの管理運営を担当しております。DDFには3年間に集めた年次寄付、恒久基金の一部が使われるため、3年前の寄付が、本年度使われます。2005-2006年度の内訳は次の通りとなっております。

人道的プログラムでは500万円ほどの予算があり、これは社会奉仕委員会が使用できる予算です。マッチング・グラントが220万円ほどで、国際奉仕委員会などで使います。教育的プログラムでは、2000万円位で、7~12名が親善大使として世界各国に羽ばたいています。世界ロータリーフェロシップでは、5万ドルとなっております。

地区補助金委員会では、主にマッチング・グラントと地区補助金を行っております。

・地区補助金とは、地区内または国内のプロジェクト、RCのない国でのプログラムを実施し、一定のニーズを満たせば地区補助金を受けることができます。

・マッチング・グラントは、2カ国以上のロータリークラブが奉仕プロジェクトを進めるもので、マッチング・グラントの補助金は、地区がDDFにその一部を補助するものと、RIの承認をうけ、国際財団活動資金で補助を受けるものがあります。

・地区補助金から、申請までの流れについてですが、クラブで検討いただく奉仕事業は、人道的奉仕とご理解ください。申請いただき、補助金委員会により審査し、承認し、最後に報告するという流れです。本年度は、1プログラムに対し22万の予算を持っています。地区補助金を申請される前に、是非地区補助金委員会にご相談ください。

次に教育的プログラムについて説明させていただきます。

・ロータリー財団奨学委員会は、民間レベルとしては世界最大規模の奨学制度です。110カ国から3万7千人の奨学生が親善大使となりました。奨学委員会で

は、奨学生の募集、選考、オリエンテーション、派遣を行っております。

・GSE委員会は、二カ国間の国の組み合わせ、地区のチームが、総合訪問するために、旅行補助金を提供します。チームは、専門職務と事業に従事するロータリアン以外の青年4名とロータリアン1名で構成されます。

・世界フェロシップ委員会は、現在、世界の名門7大学と提携し、6つのロータリーセンターを設置しております。将来の指導者として知識と世界の理解を広げることを目的とし、親善奨学生は、卒業後NPOと国連に行くという前提で教育を受けています。

その他に寄付増進委員会、R財団学友委員会、ポリオプラス委員会があります。

・寄付増進委員会は、年次寄付、恒久基金、大口寄付を担当しております。

・R財団学友委員会では、全世界で8万5千人を超える教育的プログラムの参加者、経験者を財団学友といいます。財団学友は、財団プログラムの生きた見本であり、将来ロータリアンの候補でもあります。

・ポリオプラスは、1954年以来20億人以上の子供たちにポリオワクチンを投与しています。ポリオプラス特別キャンペーンは終了しましたが、ロータリーでは、ポリオ撲滅に向けて活動を続けます。2006年7月現在、ポリオの流行国はナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンの4カ国となっております。皆さん、引き続きご協力をお願いいたします。

R財団委員会でお願ひがあります。一人でも多くのロータリーの皆様に、R財団に興味を持っていただき、またご理解いただきたいということです。皆様、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



11月24日/12件26,220円/本年度累計528,235円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

荒木昭文/①藤井さん、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。②皆様、11月27日のチャリティーコンサート全員参加で成功させましょう。石井謙次/①藤井さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。②橋本さん、写真いつもありがとうございます。飯島規之/風邪に気を付けて下さい。入沢頼二/橋本さん、いつも写真ありがとうございます。岩上義明/藤井さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。尾上寛/藤井さん、イニシエーションスピーチ緊張して下さい。尾関武男/いよいよチャリティーコンサートが間近です。ジョンさん、頑張ってください。四分一勝/チャリティーコンサートの成功を祈って。武下朗/橋本さん、写真ありがとうございました。西澤民夫/藤井さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。岩上さん、御苦労様です。橋本年男/早いもので来週末から師走です。最近年のせいか、時間の経つのが早くて!!不良中年も年貢の納めです。チャリティーコンサート楽しみです!!長谷川尊一/藤井さん、いよいよイニシエーションスピーチですね。楽しみにしています!!馬場一廣/橋本さん、いつも嬉しい写真ありがとうございます。ありがたく思っています。

●次週予告/2006年12月8日第956回例会

◎卓話予定

『いずれ地球人(世界の架け橋)、来日交換学生。日本人ホストファミリー(ホストクラブ)が育てる。』

地区青少年交換委員会 副委員長

高橋愛朗氏(東京神宮RC)